

Title: 「Back home」



中村 創太
1979年生まれ、三十路です。帰って来てから10キロ弱太りました・・・

● 最近のエントリー

- ☒ [チューニング \(7月24日、ラオス・ビエンチャン\)](#)
(2008.07.27)
- ☒ [ローからセカンド、時折エンスト \(7月20日、昆明\)](#)
(2008.07.20)
- ☒ [ニュートラル \(7月9日、カトマンズ\)](#)
(2008.07.09)
- ☒ [7月5日、バナウティー](#)
(2008.07.06)

● アーカイブ

- ☒ [2009年12月](#)
- ☒ [2009年11月](#)
- ☒ [2008年09月](#)
- ☒ [2008年08月](#)
- ☒ [2008年07月](#)
- ☒ [2008年06月](#)
- ☒ [2008年05月](#)
- ☒ [2008年04月](#)
- ☒ [2008年03月](#)

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS

Your Vision, Our Future

RSS 2.0

[Back Home](#) > 2008年07月 アーカイブ

08.07.27

チューニング (7月24日、ラオス・ビエンチャン)

[Tweet](#)

[Check](#)

『友好橋(メコン河にかかるタイとの国境の橋。真中に鉄道が通っており、7月10日頃から、タイ側のノンカーイとラオス側のビエンチャン郊外の「タナレン駅」の間に一日一往復、列車が走るそうです) タナレン駅は周辺に何も無い郊外に作られた駅でまだ人の気配がなかったが、開通後どうなるか興味深い。一日一往復でラオス側は友好橋から3キロ程度の路線なので、鉄道を撮るにはちょっと厳しいか?』
<引率1号佐藤氏のラオスレポートより抜粋>

最後の一言が気に入って、とりあえず予定に無かったラオスでの撮影をしました。とにかくこれ以上のんびりしていると本当に取り返しがつかないようなので・・・北京前の同ならしにも丁度良いし。鉄道は乗るとそのまま国境越えちゃう気がしたので乗りませんでしたけど。

ビエンチャンから友好橋までバスで行って、まっすぐ北へ歩く事3キロ弱。

・・・
『・・・ちょっと厳しいかな・・・』



カテゴリ:

post by 中村 創太 | 日時: 2008.07.27 | [パーマリンク](#) | [コメント \(4\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[Back Home](#) > 2008年07月 アーカイブ

08.07.20

ローからセカンド、時折エンスト (7月20日、昆明)

[Tweet](#)

[Check](#)

7月14日、広州から空路で北京へ、





7月15日、北京から特急で瀋陽へ、



7月17日、瀋陽から折り返しで北京へ。



7月19日、北京から空路で昆明へ。



中国の個人行動期間中は、ひたすら移動してました。
写真のテーマが『移動と居留』なので（そういえばきちんと言ったの初めてですが）、
仕方無いと言えば仕方無いんですが、
今までの国に比べると『鉄道速すぎ』
今までの国に比べると『ホテルの居心地良すぎ』
インドで劇的に減った体重が中国では戻り始めてます。
大都市での潜在を繰り返しているせいか、
東京に居るのと変わらない快適さで、
実感の薄い日々をここ何日間かは過ごしています、
移動の距離とは正反対に・・・。



北京のロケハンを一度した所で今回は時間切れ、4x5出番なし・・・。





続きはラオスを挟んで7月30日以降。
待ってる北京！！
顔を洗って出直します（笑）

それにしても街の中で三脚を「ドカッ！」とやらない事には『ここに居る』という風には思えない今日この頃・・・。
それはそれで今後大丈夫か？とも思いますが、まあ今は『それでよし』、
・・・としておいて下さい。

カテゴリ：

post by 中村 創太 | 日時: 2008.07.20 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[Back Home](#) > 2008年07月 アーカイブ

08.07.09

ニュートラル（7月9日、カトマンズ）

[Tweet](#)

[Check](#)

カトマンズ。
インドと中国の間の小さな国の首都。
物価がかなり安いからバックパッカーがのんびりするのに最適の街。
今までの国の中でもかなり清潔で治安もまずまず、人柄も天気も良くて、
食べ物だって日本人向き、外国人に必要な物だって充実してる。
『お茶菓』売りが新宿のティッシュ配り並にいるけどせいぜいその程度。
大通りは排ガスのせいで埃っぽいけどせいぜいその程度。
本当によく停電するけどせいぜいその程度。
何となく人の雰囲気はフロンペンに似ている。
ホテル街は日本の温泉街に似ている。
実際は僕の退屈が似ているだけかもしれないけど、
多分そこまで嫌いじゃない。



バナウティの写真展を見て来た2日間以外は10日以上、ずっとこの街に居ます。
撮影はしてません、ネパール鉄道無いので（本当はインドの国境近くにちょこっとあるらしいで

すが)。

じゃあ何をしてたか？
『今しか出来ない事』を。

中国のチケットやホテルの予約をして、
(洋平さん、滝田さんお世話になりました、いつもありがとうございます。)
ベトナム以来、買おうと思いつつもずっと買い忘れていた方位磁針と、
撮影中のスコール対策にウインドブレーカーを買って、



細かい荷物の整理をして、
もう二度とフィルムをくっつけないように部屋に籠って内職して・・・



そして馬鹿みたいにポケットしていました。



ボロボロだった体調を整えるのに、
今までの撮影について、一人で余裕を持って振り返るのには、
実際は貴重な時間でした。
おかげで体は大分動くようになって、
今更だけど試してみたい事が出来て、
多少感覚は磨かれた気もしますが、
とりえず準備は万端、ウズウズしてます。

カテゴリ：

post by 中村 創太 | 日時: 2008.07.09 | [パーマリンク](#) | [コメント \(6\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

08.07.06

7月5日、パナウティー

[Tweet](#)

[Check](#)

7月の5日と6日の2日間、奥、大佐、鈴木、富田の4人が行った写真展の激励のために、熊倉局長と大佐のお母様、そして自分というちょっと不思議な3人組でカトマンズから30キロほどの所にあるパナウティーという村へ行ってきました。

皆生き生きとしていて、とても素敵な写真展でした。
怖いので詳細は本人達の報告を待つとして、
自分はずっと散歩でも・・・。





かなり久しぶりで綺麗な水に出会えたので、足でも付けてみました。



おっさんですから。



川で頭を濡らしたせいか、このあと熱中症になりました。
アホですから。

カテゴリ：

post by 中村 創太 | 日時: 2008.07.06 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)